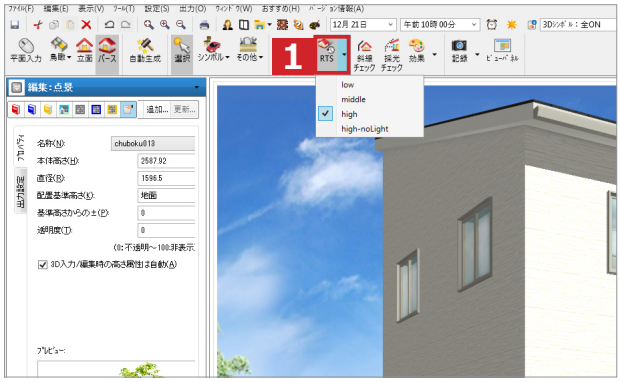
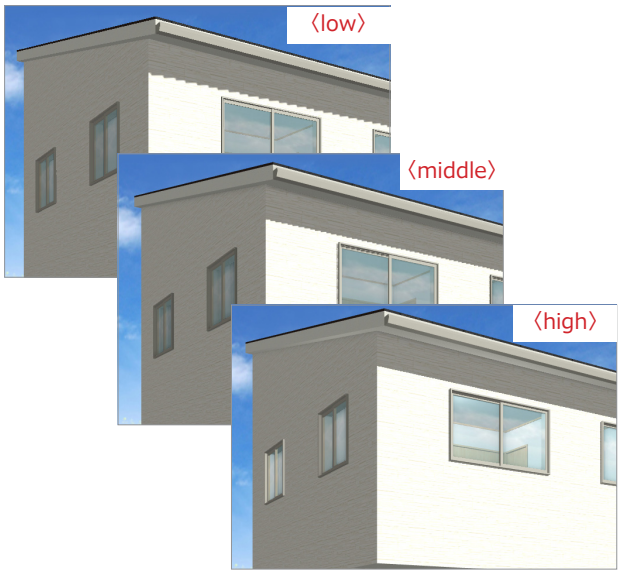
RTS (リアルタイムシャドウ)

パースや立面に切替えると、常に影計算が行われた状態 (RTS) で表示されます。
影表示を行わなくても、日照シミュレーションなどが確認できます。

1「RTS」の▼から、「low」「middle」「high」「high-nolight」が選択できます。



「high」になるほど、影の輪郭がシャープな表現になります。



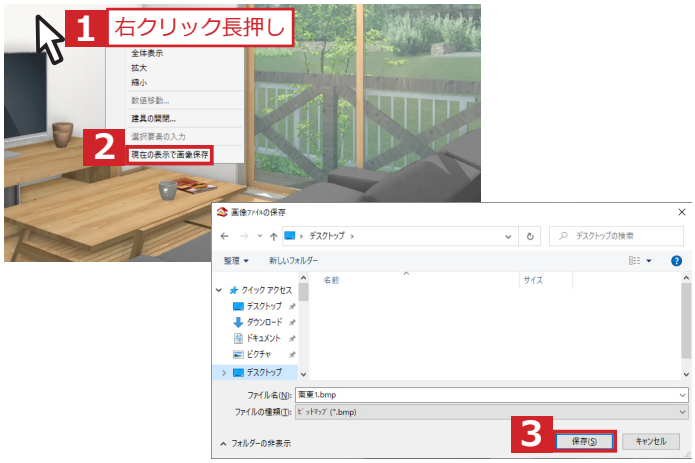
影計算がかかっていない状態を確認したい場合は、「RTS」をクリックし解除してください。

入力している光源も考慮する場合は「high」を選択してください。

〈high〉

〈high-nolight〉

プレゼンボードや画像の保存をする際は従来の影計算で出力されます。



補足

RTS の状態で画像を保存する際は、保存するアングルで 1 右クリック長押しします。2「現在の表示で画像保存」を選択し、保存先を指定し、3「保存」をクリックします。

All Rights Reserved Copyright © Anshin Project Japan, Inc